

事務事業名		河川改修事業(単独)		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		土木課	H28係等名	河川係	事業種別	政策	開始	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	41	災害対策の推進					
目的	対象(誰・何を)	改修・整備が必要な準用河川、普通河川及び排水路			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	水害・土砂災害の発生しない河川への改修及び降雨時等に越水しない水路への整備				改修・整備必要か所数:か所	20		
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害にそなえている割合(%)				準用河川数:か所	113		
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	単年度改修・整備実施か所数:か所数			20	17	22	-	
	成果指標	準用河川の施設点検:河川数			113	113	113	-	
定性目標									
事業概要	<p>1 単独河川改修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準用河川、普通河川の整備をし、降雨時等による水害を未然に防止する。 ・準用河川の施設、構造物の総点検を行う。 <p>2 排水路整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宅地密集地等の排水路を整備し、降雨時等による水害を未然に防止する。 ・年間に排水路を15カ所程度の整備を行う。 								
事業内容				名称		活動指標			
27年度事業内容	1 単独河川改修事業			1 施工個所数		1 3カ所			
	(1) (準)大平沢川 (2) (準)箱川 (3) (準)幣久沢川 2 排水路整備事業 (1) 市内全域			2 施工個所数		2 14カ所			
事業コスト	26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①	28,670	19,843	19,634	18,688					
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他	9,054								
一般財源	19,616	19,843	19,634	18,688					
人件費計(千円)②	1,609		1,609						
正規職員所要時間	450		450						
臨時職員所要時間									
総事業費①+②	30,279	19,843	21,243	18,688					
事業内容・目標達成状況の振り返り	地域の優先順位の高い順から予定通り事業執行することが出来た。 今後河川調査を進めるなかで、計画的に改修を行う必要がある。								
改革改善の考え方	①問題点	排水路整備事業は近年多発する集中豪雨による被害を未然に防止するものであり、政策の安全安心なまちづくりに直結する事業である。改修要望は増加の一方であるにもかかわらず予算は縮小。							
	②改革提案	予算の拡大							